

単元名 クリスマスソングを 歌おう

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けることができる。
- (2) 歌詞や旋律の特徴を聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりすることができる。
- (3) 歌詞が表す情景や、歌詞と旋律との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

02070209_001

【教材名】 ジングルベル（歌唱） クリスマスソングメドレー（鑑賞） (P. 58～P. 59)

【準備等】 範唱CD, 鑑賞CD

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 情景を想像しながら「ジングルベル」を歌ったり「クリスマスソングメドレー」を聴いたりする。</p> <p>○ 範唱を聴き、学習課題をつかむ。</p> <p>★クリスマスソングを 歌おう</p> <p>○ 「ジングルベル」の歌詞を読んで、情景を想像する。</p> <p>○ 情景を想像しながら、「ジングルベル」を歌う。</p> <p>○ 知っている曲を探しながら「クリスマスソングメドレー」を聴く。</p> <p>○ それぞれの曲を確認しながら「クリスマスソングメドレー」を聴き、雰囲気の変化を話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「赤鼻のトナカイ」や「あわてんぼうのサンタクロース」など、児童の知っているクリスマスソングを歌って、楽しい雰囲気をつくり「ジングルベル」を聴かせる。 ・ 歌詞の言葉や教科書の挿し絵で、歌われている内容を確認して、情景を想像させる。 ・ そりが進むように、明るく軽快な感じで歌わせる。 <p>【評】 互いの声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う活動を通して「技能」を評価する。</p> <p>【評】 歌詞や旋律の特徴を聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲想にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どんな曲があるか探しながら聴かせる。 <p>【評】 歌詞が表す情景を想像し、歌詞と旋律とを関わらせながら聴く活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ できれば、メドレーになっていない状態で、それぞれの曲を聴かせ、旋律や雰囲気の変化を味わわせていく。 <p>【共通事項】 旋律</p> <p>【評】 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや曲想と歌詞の表す情景や気持ちとを関わらせて聴く活動を通して「知識」を評価する。</p> <p>【評】 歌詞や旋律の特徴を聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら聴く活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】